

平成29年第5回臨時会

# 飯島町議会会議録

平成29年10月30日 開会

平成29年10月30日 閉会

飯島町議会



平成29年第5回飯島町議会臨時会議事日程

平成29年10月30日 午前10時00分 開会・開議

1 開会（開議）宣告

1 議事日程の報告

1 町長議会招集あいさつ

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定について

日程第3 諸般の報告

日程第4 第1号議案 平成29年度飯島町一般会計補正予算（第5号専決）

日程第5 第2号議案 平成29年度飯島観光地域づくり拠点整備事業施設建設工事請負契約の締結について

日程第6 議員派遣について

1 町長あいさつ

1 開会宣言

○出席議員（12名）

1番	本多 昇	2番	滝本登喜子
3番	久保島 巖	4番	好村 拓洋
5番	橋場みどり	6番	浜田 稔
7番	竹沢 秀幸	8番	折山 誠
9番	坂本 紀子	10番	三浦寿美子
11番	中村 明美	12番	堀内 克美

○説明のため出席した者

出席を求めた者	委任者														
<p>飯島町長 下平 洋一</p>	<table border="0"> <tr> <td>副 町 長</td> <td>唐 沢 隆</td> </tr> <tr> <td>総 務 課 長</td> <td>唐 澤 彰</td> </tr> <tr> <td>企画政策課長</td> <td>堀 越 康寛</td> </tr> <tr> <td>住民税務課長</td> <td>大 島 朋子</td> </tr> <tr> <td>健康福祉課長</td> <td>中 村 杏子</td> </tr> <tr> <td>産業振興課長</td> <td>久 保 田 浩克</td> </tr> <tr> <td>建設水道課長</td> <td>片 桐 雅之</td> </tr> </table>	副 町 長	唐 沢 隆	総 務 課 長	唐 澤 彰	企画政策課長	堀 越 康寛	住民税務課長	大 島 朋子	健康福祉課長	中 村 杏子	産業振興課長	久 保 田 浩克	建設水道課長	片 桐 雅之
副 町 長	唐 沢 隆														
総 務 課 長	唐 澤 彰														
企画政策課長	堀 越 康寛														
住民税務課長	大 島 朋子														
健康福祉課長	中 村 杏子														
産業振興課長	久 保 田 浩克														
建設水道課長	片 桐 雅之														
<p>飯島町教育委員会 教育長 澤井 淳</p>	<p>教 育 次 長 林 潤</p>														

○本会議に職務のため出席した者

議会事務局長	小林 美恵
議会事務局書記	宮下 弥紀

## 本会議開会

開 会	平成29年10月30日 午前10時00分
議 長	<p>ただいまから平成29年第5回飯島町議会臨時会を開会いたします。議員各位におかれましては、慎重な御審議をいただくとともに円滑な議事運営に御協力いただきますようお願いをいたします。</p> <p>これから本日の会議を開きます。本日の議事日程については、お手元に配付のとおりです。開会に当たり町長からごあいさつをいただきます。</p>
町 長	<p>おはようございます。臨時議会招集に当たりまして一言ごあいさつを申し上げます。平成29年10月11日付、飯島町告示第88号をもって平成29年第5回飯島町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には、季節柄、御多忙中にもかかわらず全員の御出席をいただきまして、心から厚く御礼を申し上げます。10月に入りまして、秋雨前線や台風の影響により天候不順が続き、秋晴れの晴天を余り見ないまま10月の末を迎えました。26日朝には駒ヶ岳や仙丈ヶ岳を初めとする中央アルプスや南アルプスの山々に初冠雪が見られました。朝夕の気温も12月上旬の気温が観測されるなど初冬の訪れが感じられるこのごろとなっております。また、この22日から23日にかけては台風21号が本州に上陸いたしました。当町には22日深夜から23日の明け方にかけて再接近し、大雨や強風による被害の発生も危惧されたところではありましたが、おかげさまで大きな被害はなく、まず安心できたところでございます。引き続き防災、減災を肝に銘じてまいる所存でございます。22日に投票が行われた衆議院議員選挙では、与党である自民党、公明党の獲得議席数が313議席と衆議院議員の3分の2を超える圧勝となり、与党の安定多数のもと安倍政権が継続することとなりました。今後、少子高齢化対策を前面に打ち出すとともにデフレ脱却を目的としたアベノミクスの総仕上げに向けた具体的策が次々に示されることが予想されることから、国の動向に注視し、町政を運営してまいる所存でございます。</p> <p>さて、本臨時会に報告、提案申し上げます案件は、先の衆議院議員総選挙並びに最高裁判官国民審査の執行にかかわります平成29年度一般会計補正予算の専決処分にかかわる予算案件及び飯島観光地域づくり拠点整備事業施設建設工事にかかわる建設工事請負契約の締結についての2議案でございます。何とぞ慎重な御審議をいただき、適切なる御決定を賜りますようお願い申し上げます。議会議長臨時会招集のごあいさつといたします。よろしく申し上げます。</p>
議 長	日程第1 会議録署名議員の指名を行います。本臨時会の会議録署名議員は会議規則第122条の規定により11番 中村明美議員、1番 本多昇議員を指名します。
議 長	日程第2 会期の決定を議題とします。本臨時会の会期につきましては、本日、本会議の開会に先立ち議会運営委員会において協議をいただいております。議会運営委員長より会期

は本日1日限りとすることが適当との協議結果の報告がありました。お諮りします。本臨時会の会期は議会運営委員長から報告のとおりとしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なしの声)

議長 異議なしと認めます。したがって会期は本日1日限りとすることに決定しました。

議長 日程第3 諸般の報告を行います。議長から申し上げます。

最初に平成29年9月定例会において議決された意見書の処理について報告します。道路整備予算の拡充及び道路整備事業にかかわる補助率等のかさ上げ措置の継続等を求める意見書、廃棄物の最終処分場建設について住民に寄り添った指導・判断をするよう求める意見書、以上の2件につきましては、9月22日に衆参両院を初め関係機関へ送付しましたので報告いたします。

次に、本会議に説明員として出席を求めた方は別紙のとおりであります。なお、堀内会計管理者が都合により欠席となります。

次に議会閉会中に議会広報委員会が視察研修を実施しておりますので、委員長から報告をいただきます。

議会広報委員長 議会広報委員会の研修報告をいたします。議会広報委員会では10月2日3日と京都府精華町と大阪府河南町の議会広報委員会での研修をしてまいりました。委員会では読みやすい議会報づくりをしてまいりましたが、おおむね達成されてきていますので、さらに見たいと思う表紙、読みたくなる議会報へと生かしていくため両委員会を研修先といたしました。精華町議会は、平成28年度町村議会特別表彰を受賞しており、全国でも早い段階で議会改革を推進してきた町です。河南町議会広報委員会は、町村議会広報表彰、表彰写真賞銅賞を受賞された町です。広報の先進地である両広報委員会からその取り組みを御教示いただきました。精華町のまず概要ですが、面積が25.68平方キロメートル、世帯数1万4,589世帯、人口3万7,531人の京都府の東西端で、近畿圏のほぼ中心に位置し、昭和6年に3カ村が合併、さらに昭和26年に2カ村が合併し、昭和30年の町村合併促進法で村政を町政に改め精華町となった町です。少子高齢化で人口減少傾向にある中でも、開発と保全の調和がとれたまちづくりのもと、都市としての成長を続けている町です。精華町議会報の参考点としまして、一般質問の写真が議員の表情や動きがありよいこと、決算審査で審議した内容が生かされているかどうか追跡し、4回を見渡せるものをつくることにより、読んでもらえているし、読みたくなると思わせる議会報となっていました。表紙写真については、議会だよりに関心を持ってもらう方法として、町内の写真クラブに依頼していることなどでした。次の河南町の概要ですが、大阪府の南東部に位置し、大阪市の中心から25キロメートル圏にあり、面積は25.26平方キロメートルです。昭和31年に世帯数1,783世帯、人口9,322人で町制がスタートし、横ばいで推移してきましたが、住宅団地の入居により人口が増加し、平成22年には10月現在で1万7,040人、6,426世帯の古墳や遺跡の文化財がある自然と歴史に恵まれた文化の町でした。河南町議会の参考点としまして、人シリーズという企画でその道の達人から学ぶとし、スポットライトを浴びない人

に焦点を置き、思いが伝わるように議員が直接取材をしていること、表紙写真はテーマを決めて議員が撮影しています。表紙写真には、表紙の内容が伝わるように顔や表情を崩さないように文字補正をつけていることなどでした。両委員会とも編集から発行までの流れには余り変わりはありませんけれども、両委員会との違いは、精華町は35日後の発行、河南町は2カ月半後の発行であり、それぞれの編集作業に議会事務局がかかわっていますが、当委員会においてはすべての編集構成を委員会で行い、作業開始から10日後に発行しております。また、プロジェクターを使っての編集は当委員会が一步進んでいると思っております。両委員会ともアンケート調査を実施しており、町民に読んでもらっているという自信があり、編集への熱意を感じました。それは、読ませる工夫をする企画力であり、議員一人一人が住民の視点に立ち、理解される記事の作成に心掛けていることではないかと感じました。当委員会への評価ですが、読みやすいという評価をいただきました。まず読みやすいという議会報をテーマにまいりましたので、代々委員会の努力の賜物と大変うれいしい評価でございました。まだまだ企画などに問題はありますが、読みたくなる議会報となるように生かしてまいります。両委員会の皆様には、活発な質問に丁寧な御指導をいただき、今後の活動にますます意欲がわく大変充実した研修会となりました。以上、報告といたします。

議長 ありがとうございます。橋場委員長、自席にお戻りください。議会広報委員会の皆さんには、視察研修大変御苦労さまでございました。それでは、以上で諸般の報告を終わります。

議長 日程第4 第1号議案 平成29年度飯島町一般会計補正予算（第5号専決）を議題といたします。事務局長に議案を朗読させます。

議会事務局長 (議案朗読)

議長 本案について提案理由の説明を求めます。

町長 第1号議案、平成29年度飯島町一般会計の補正予算（第5号専決）について提案理由の説明を申し上げます。今回の補正は、9月28日に衆議院が解散となり10月22日に投票が行われることを受け、その選挙費用につきまして予算を編成し、地方自治法第179条第1項の規定に基づき9月29日付で専決処分をいたしましたもので、同条第3項の規定に基づき今議会において報告申し上げ、承認を求めるものでございます。予算の規模につきましては、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ715万9,000円を追加し、歳入歳出それぞれ50億2,796万7,000円とするものであります。細部につきましては担当課長からそれぞれ説明を申し上げますので、よろしく御審議の上、御承認を賜りますようお願い申し上げます。

企画政策課長 (補足説明)

総務課長 (補足説明)

議長 提案理由の説明がありました。これから質疑を行います。質疑はありますか。

(なしの声)

議長 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。  
(なしの声)

議長 討論なしと認めます。これで討論を終わります。  
これから第1号議案 平成29年度飯島町一般会計補正予算(第5号専決)の採決いたします。お諮りします。本案は原案のとおり承認することに御異議ありませんか。  
(異議なしの声)

議長 異議なしと認めます。したがって、第1号議案は原案のとおり承認することに決定しました。

議長 日程第5 議案第2号 平成29年度飯島観光地域づくり拠点整備事業施設建設工事請負契約の締結についてを議題とします。事務局長に議案を朗読させます。  
議会議務局長 (議案朗読)

議長 本案について提案理由の説明を求めます。  
町長 第2号議案 平成29年度飯島観光地域づくり拠点整備事業施設建設工事請負契約の締結について提案理由の説明を申し上げます。平成29年10月23日に一般競争入札を行いました平成29年度飯島観光地域づくり拠点整備事業施設建設工事について工事請負契約を締結するため地方自治法第96条第1項第5号及び飯島町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるものであります。契約金額は7,830万円、契約の相手側は下平建設株式会社でございます。また工期につきましては議会議決の日から平成30年3月30日まででございます。細部につきましては担当課長から説明させますので、よろしく御審議の上、御議決を賜りますようお願い申し上げます。

産業振興課長 (補足説明)

議長 これから質疑を行います。質疑はありませんか。  
3番 久保島議員 工期がですね、大変タイトになってくるだろうというふうに思います。それで、具体的にですね、どのような形で進めていかれるのか、その辺の日程についてお伺いをしたいと思います。

産業振興課長 契約のほうの本契約になりましたら直ちに工程表を出していただくわけなんです、一番の問題は、基礎工事、コンクリートのほうですね、それになろうかと思えます。今回、地盤調査をした結果、地盤が大変緩いということで、95本ぐらい、3メートル掘りましてコンクリートを入れまして、基礎を固めるという工事が一番早く取りかかっていた工事になろうかと思えます。場所柄、冬期間の気象状況が非常に心配されますので、できるだけ早くそういったところをやっていただきまして、工期工程会議をしっかりと進めていきたいというふうに思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。

議長 そのほかにございませぬか。  
6番 浜田議員 今回の契約金額についてですけども、もともとの予算額に対する比率、それから入札者



数、それから落札率について御報告をお願いします。

産業振興課長 予算額に対しましては四捨五入しますと 97.9 になります。あと、入札の関係につきましては、企画政策課のほうで入札のほうしていただいておりますので、ちょっとそちらのほうで説明をさせていただきたいと思います。

企画政策課長 入札にかかわりました企画政策課のほうで入札状況を報告します。入札に際しましては、5社より入札をいただいております。以上でございます。——落札率ということでございますが 97.9% でした。

議長 9 番 坂本議員 ほかには質疑はありませんか。

全協のときに下水のことですね、下水の下水槽を、B&Gの横にある、もともとあったトイレの下水槽を使うということだったと思う——ということで、それを見た中で使って、その耐用年数においてそれで大丈夫かというような話があったんですけど、その中身はどうなっていたんでしょうか。

産業振興課長 浄化槽管理いただてる業者にしっかり見ていただきまして、現地点、何ら支障もなく使えるということで業者からの報告を受けておりますので、現在使っておるところにつき込みをいたしまして、利用をしていきたいというふうに思っています。

議長 6 番 浜田議員 ほかにはございませんか。

本議案そのもの自身はですね、契約議決の承認だということは理解しておりますけれども、もともとこの案件はですね、6月議会で修正否決されて、8月10日の臨時会で内容変更の上、採択された議案の途中経過の議案だというふうに考えております。その際、議会としてはですね、附帯決議を上げておまして、その議会の終わりに当たりまして、町長からはこの附帯決議を重く受けとめて反映させるという旨の発言があったというふうに記憶しております。そこでですね、この附帯決議の中身が今回の案件の中にどのように反映されたのかについてお尋ねしたいと思うんですけども、一つは、その住民の負担にならぬように周辺の関係の配慮した適正化を努める、それから事業費を精査して具体的な計画を示すと、それから住民意見や要望を十分に反映させるような組織体制をつくると、こんなことが附帯決議の今回の件についての中身だったというふうに記憶が残されています。周辺の住民の方、しかも、かなり町の政策について関心を深めてる方からですね、かれこれ2週間ほど前にお伺いしたところ「自分たちは説明受けていない」そういう発言がお聞きしました。一体住民に対してどのような説明が行われたのかについてですね、御説明いただきたいと思います。

産業振興課長 住民の皆さんへの説明という部分でございますが、七久保区のほうの区会議員さん等に説明を申し上げたのと、それから、七久保・片桐水利組合、この皆さんの役員の皆さんにお話させていただいたもの、それから、地元になります北村耕地、そちらのほうの役員の皆さんというかにお話をさせていただいて御意見をいただいております。あと、住民への周知という部分では、町の広報誌にて、ちょっと10月の広報に載っているんですが、11月広報でもまた載せていきたいというふうに思っています。以上です。

6番

浜田議員

そのような説明会、余り十分ではないという印象ありますけども、その中でどのような意見が出て、どのように反映されたのかについてお尋ねしたいと思います。

産業振興課長

施設の建設について反対という意見はなかったように自分のほうでは覚えておりますけども、ただ、施設をつくるに当たっては、やはりせっかくつくるのであるので有効に利用できるように多くの方が千人塚に来ていただくように、そういうことを求める意見が多かったように思います。施設のハードについて、例えばトイレとかシャワールームとか、そういうものというのは特段意見は出なかったように記憶しております。あと、七久保区のほうでは、ほかに提案としまして、ちょっと高いタワーっていうか、周りが全体が見れるような、物見っていうか、見晴らし台ですか、そんなものを先につくるべきじゃないかとかいう意見をいただいておりますが、それについては、また千人塚の観光をどういうふうに進めていくかの中で、立地場所ですね、その物見台もどこに建てるがいいかっていうのは、今回施設をつくる所がいいのかどうか、ほかの所がいいかもしれませんので、本事業とはちょっとまた区別して考えていきたいということでお話をさせていただきました。要望としては、そんなようなところが主でありました。地元の北村の耕地のほうからでは、特段そういった反対とかいう意見も聞いてはおりません。以上です。附帯決議のほうでいただきました。先ほど浜田議員から言っていたいただきましたほかの件についてちょっと説明ができませんでしたので説明させていただきたいと思います。まず、本施設の規模や位置なども含めて住民の負担とならぬように配慮という点でございますが、場所につきましては、できるだけほかの機能を邪魔しないような場所に配慮して建てさせていただくように検討したところでございます。それから住民の負担でございますが、設計士のほうと話をして、ランニングコストどのくらいあの施設をつくったらかかるんだということで、ちょっとまだ数字が上がってきませんが、できるだけLEDだとか電気料がかからないような形で設計のほう組むようにということで組んでまいりましたので、その点は、そういうことをお願いできたらと思います。それから安全かつ安心な環境整備の適正化ということでございますが、先ほどの施設の建築の場所と同じように、千人塚公園という自然公園の中でございますので、そういったところにマッチするように環境にも配慮した設計を組ませていただいております。あと、施設の事業料を精査し、具体的な施設利用計画、これを示すことということでございますけども、今年度末までの工期ということで、来年度からこの施設を利用するようになってまいりますけども、結果的に指定管理であの施設を利用していただく、活用していくっていうこともありますので、そういったことになりますと、今はまちづくりセンターいいじまにしているわけなんですけども、そういった、今度指定管理をするとすれば、その団体と話をして、ここをどういうふうに活用していくかという具体的な施設利用計画を立てていかなければいけないのかなあというふうに思っておりますので、その点は御了承いただきたいと思います。あと、住民意見や要望が十分反映できる組織体制をとってくださいということでございます。産業振興審議会におきまして本件は御説明をさせていただいて、意見もいただいております。新しく組織を立ち上げてということも検討したわけなんですけども、観光基本計画と一緒に今産業振興審議会のほうで検討していた

だく時間がございましたので、そちらのほうで検討いただいたということをお願いしたい  
 と思います。以上でございます。

議 長 ほかに質疑はありませんか。  
 (なしの声)

議 長 質疑なしと認めます。  
 これから討論を行います。討論はありませんか。  
 (なしの声)

議 長 討論なしと認めます。これで討論を終わります。  
 これから第2号議案 平成29年度飯島観光地域づくり拠点整備事業施設建設工事請負  
 契約の締結についてを採決をいたします。お諮りします。本案は原案のとおり決定するこ  
 とに御異議ありませんか。  
 (異議なしの声)

議 長 異議なしと認めます。したがって、第2号議案は原案のとおり可決されました。

議 長 日程第6 議員派遣についてを議題といたします。お諮りします。会議規則第124条の  
 規定によりお手元に配付のとおり議員派遣をすることにしたいと思っております。御異議ありま  
 せんか。  
 (異議なしの声)

議 長 異議なしと認めます。したがって、本件については別紙のとおり議員派遣をすることに  
 決定をいたしました。

議 長 以上で本日の日程は全部終了しましたので、町長から議会閉会のごあいさつをいただき  
 ます。

町 長 議会臨時会の閉会に当たりまして一言ごあいさつを申し上げます。本日御提案申し上げ  
 ました補正予算案件並びに契約議決案件につきましては、議員の皆様方の慎重な御審議を  
 賜り全会一致で原案のとおり可決、承認をいただき、まことにありがとうございました。  
 心から御礼を申し上げる次第でございます。契約議決いただきました飯島観光地域づくり  
 拠点施設建設工事につきましては、これから工事に着手してまいります。竣工の暁は、  
 町民の皆様はもとより、千人塚を訪れる多くの皆様に喜んでいただけるよう、事業の推進  
 に私以下全職員が慎重かつ全力で取り組んでまいりまいる所存でございます。

国においては11月1日に特別国会が召集され、首相指名選挙を経て第4次安倍内閣が発  
 足する見込みであります。議会招集のあいさつでも申し上げましたが、年内にさまざまな  
 政策が示されると思われまいます。引き続き国の動向に注視し、町政を運営してまいりま  
 います。

明後日から11月、霜月となります。日に日に寒さが体にしみる季節となってまいりますが、  
 議員の皆様には、御自愛いただき、町の発展のため一層の御活躍を心からお祈り申し  
 上げまして、臨時会閉会のごあいさつといたします。本日は、まことにありがとうございました。

議 長	以上をもって平成 29 年第 5 回飯島町議会臨時会を閉会といたします。御苦労さまでございました。
閉 会	午前 10 時 41 分

上記の議事録は事務局長 小林美恵の記載したものであるが、その内容の相違ないことを証するため、ここに署名する。

飯島町議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員